



2011年 第5問

5 実数  $a, b, c$  に対して, 3次関数  $f(x) = x^3 + ax^2 + bx + c$  を考える. このとき, 次の問いに答えよ.

- (1)  $f(-1), f(0), f(1)$  が整数であるならば, すべての整数  $n$  に対して,  $f(n)$  は整数であることを示せ.  
 (2)  $f(2010), f(2011), f(2012)$  が整数であるならば, すべての整数  $n$  に対して,  $f(n)$  は整数であることを示せ.

$$(1) f(-1) = -1 + a - b + c \quad \cdots \textcircled{1}$$

$$f(0) = c \quad \cdots \textcircled{2}$$

$$f(1) = 1 + a + b + c \quad \cdots \textcircled{3}$$

①~③より.

$$a = \frac{f(1)+f(-1)}{2} - f(0), \quad b = \frac{f(1)-f(-1)}{2} - 1, \quad c = f(0)$$

これらを元の式に代入して.

$$f(x) = x^3 + \left\{ \frac{f(1)+f(-1)}{2} - f(0) \right\} x^2 + \left\{ \frac{f(1)-f(-1)}{2} - 1 \right\} x + f(0)$$

$$= f(1) \cdot \frac{x(x+1)}{2} + f(-1) \cdot \frac{x(x-1)}{2} - f(0) \cdot (x^2-1) + x^3 - x$$

$$\therefore f(n) = f(1) \cdot \frac{n(n+1)}{2} + f(-1) \cdot \frac{n(n-1)}{2} - f(0) \cdot (n^2-1) + n^3 - n$$

ここで,  $n(n+1)$  と  $n(n-1)$  は連続する整数の積なので, 偶数である.

$$\therefore \frac{n(n+1)}{2}, \frac{n(n-1)}{2} \text{ はともに整数} \quad \therefore f(n) \text{ は整数} \quad \square$$

(2)  $g(x) = f(x+2011)$  という関数を考えよ.

$g(x)$  は3次関数であり, 最高次の係数は1

これが成り立つから(1)が使える  
忘れずに書こう!

また,  $g(-1) = f(2010), g(0) = f(2011), g(1) = f(2012)$  は整数であるから.

(1)より, すべての整数  $n$  に対して,  $g(n)$  は整数 すなわち  $f(n+2011)$  は整数

したがって, すべての整数  $n$  に対して,  $f(n)$  は整数  $\square$

(2)は簡潔に示せるが

だからといって簡単ではない!